

SHOOTING MACHINE

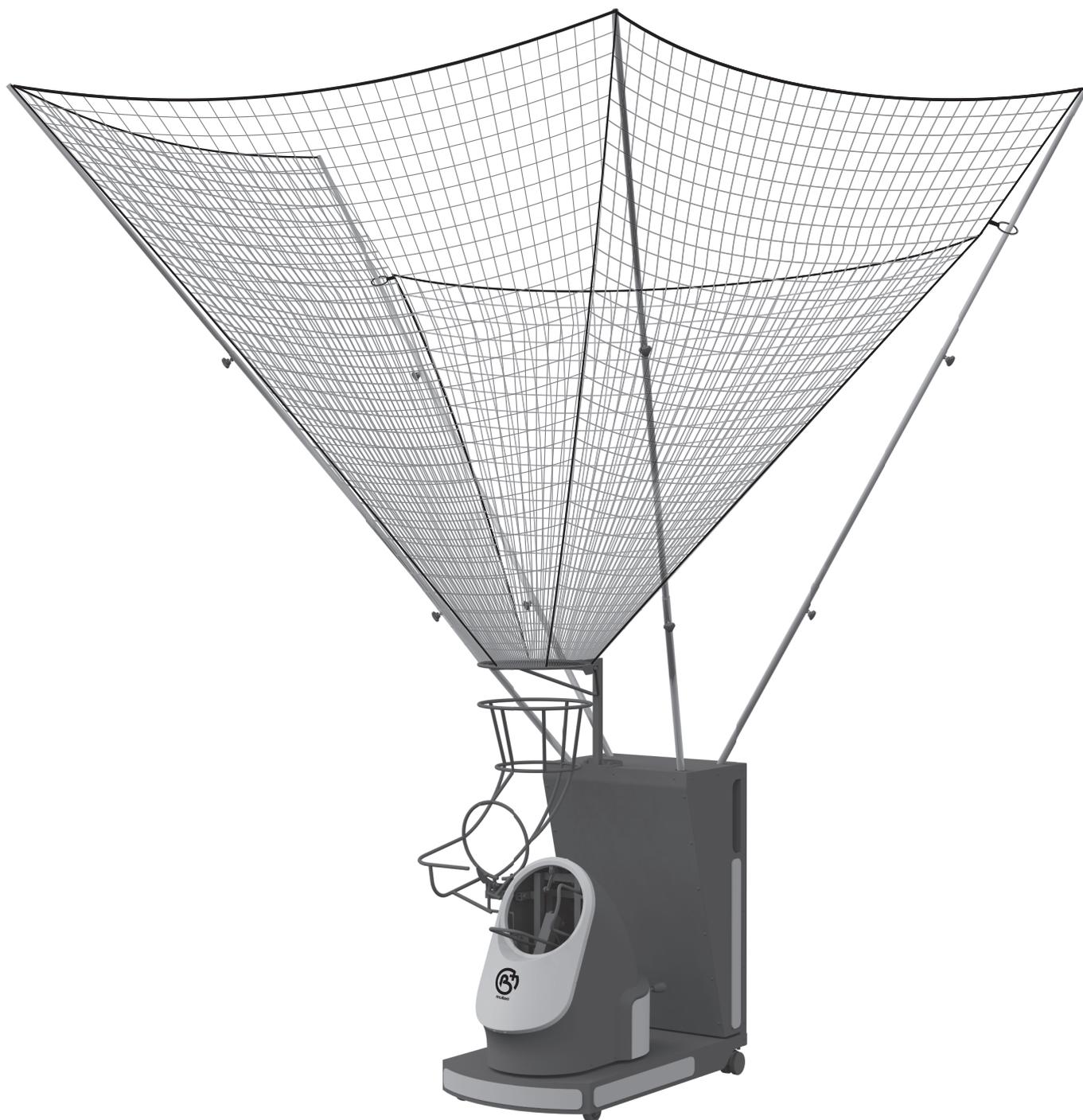
# シューティングマシン

取扱説明書 品番 WT0010-BP

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。  
この取扱説明書は、お使いになる方がいつでも見られる所に保管し、必要なときにお読みください。



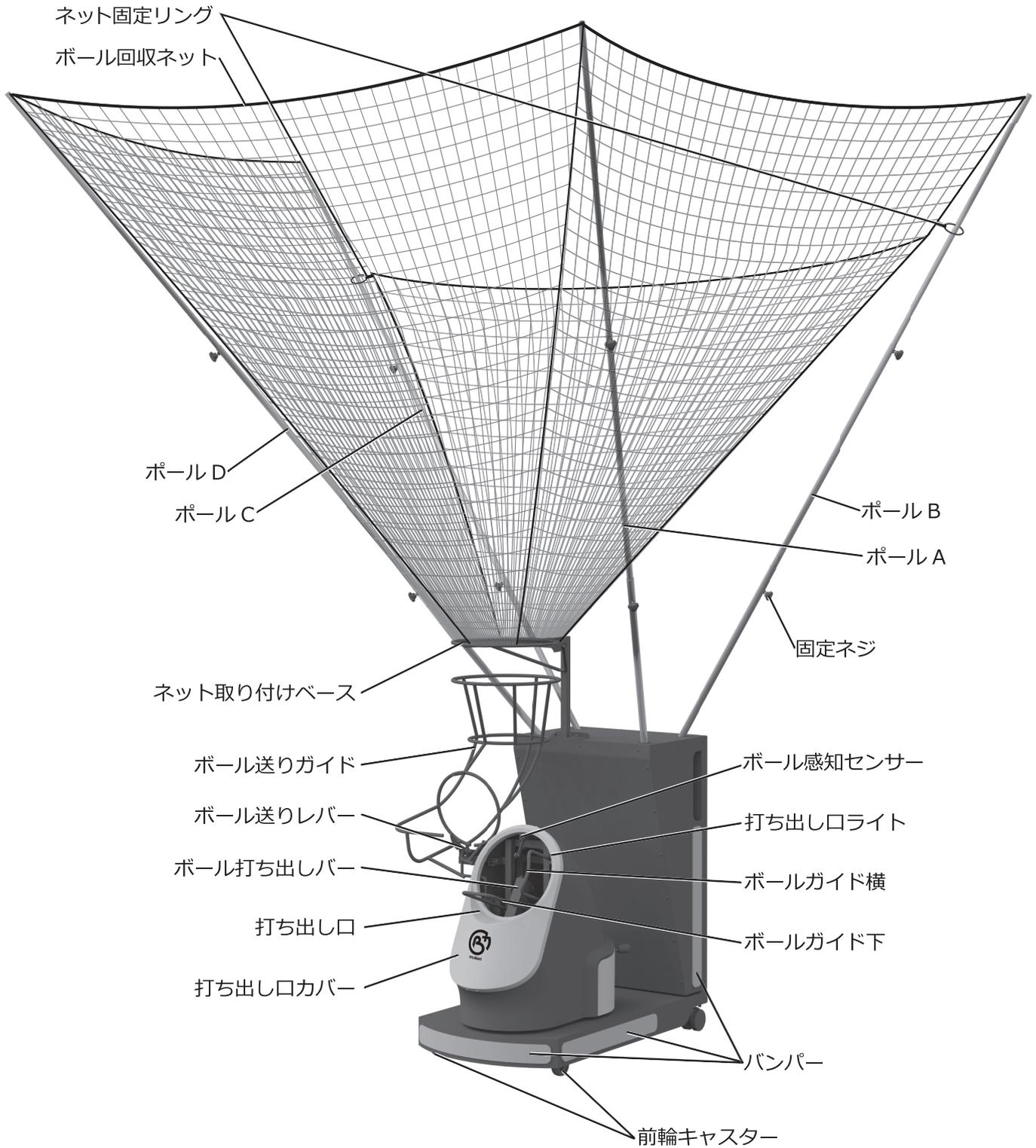
molten®



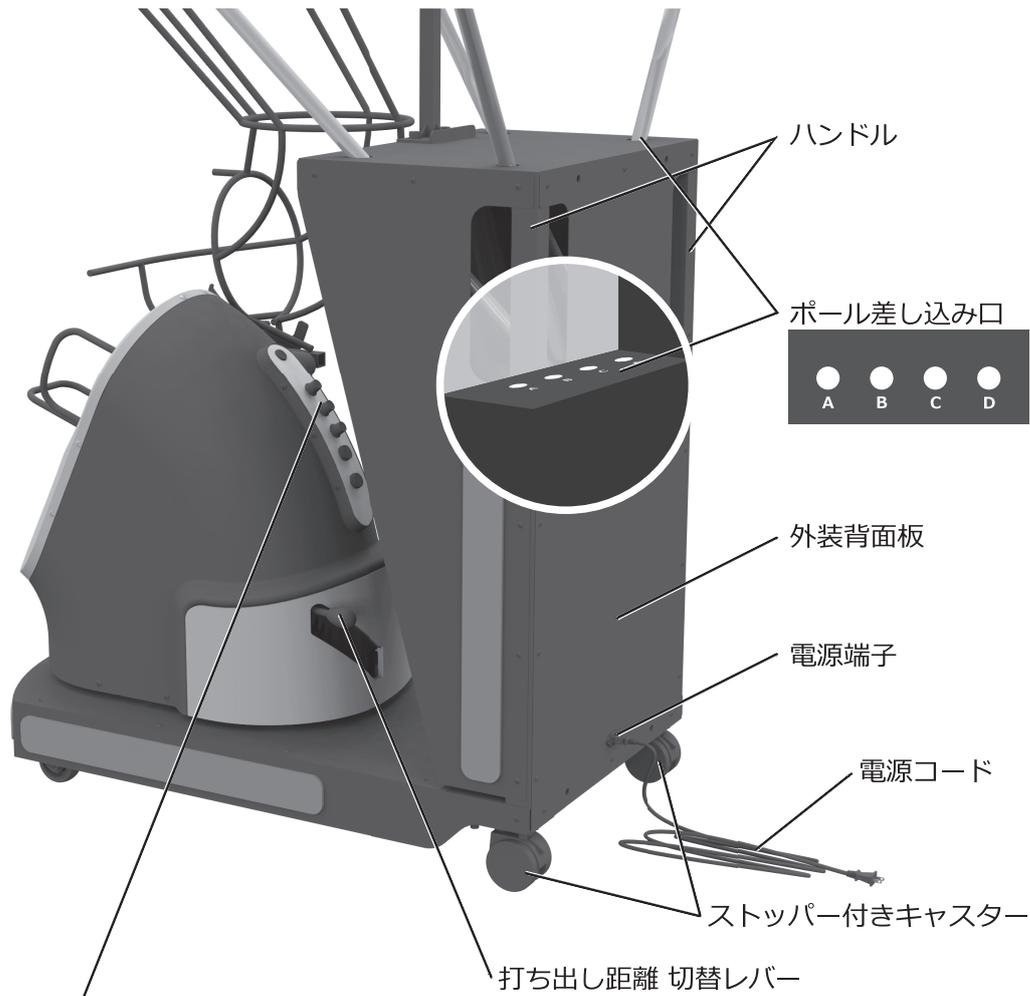
# 目次

1	各部の名称	3
2	安全上のご注意	5
3	使用・保管上のご注意	7
4	設置方法	8
5	操作方法	11
6	収納方法	16
7	点検	18
8	故障かな、と思ったら	19
	仕様	20
	保証書	20

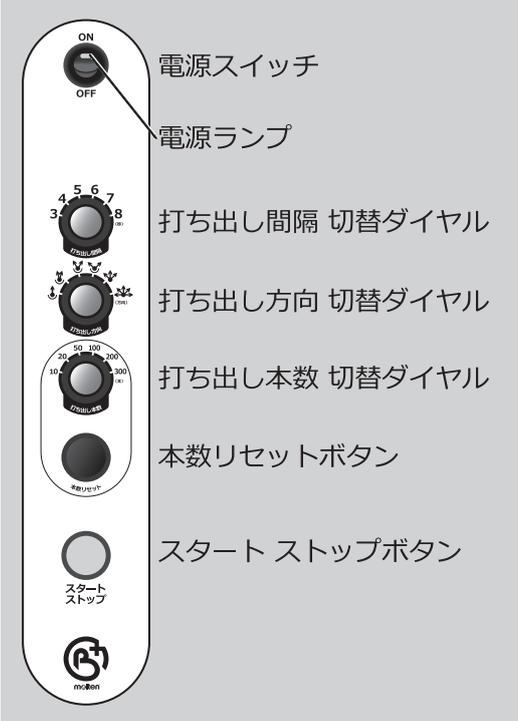
# 1 各部の名称



# 背面



## 操作パネル



## 2 安全上のご注意 必ずお守りください。

**警告** 指示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される事項



**屋内で使用してください。**  
けがや故障、ショート、感電の原因となります。

指示



**シューティングマシンの特性を熟知した管理者の指導のもとでご使用ください。**  
けがの原因となります。

指示



**バスケットボールのシュート練習以外では使用しないでください。**  
けがや故障の原因となります。

禁止



**水のかかる恐れのある場所で使用しないでください。**  
ショートや感電の原因となります。

禁止



**シューティングマシンは重量物（約 110 kg）のため、段差や傾斜のある場所での移動は、大人2人以上でゆっくりと行ってください。**  
けがや故障の原因となります。

指示



**定格15A以上のコンセントを、単独で使用してください。**  
たこ足配線をする、コンセントが異常発熱して、発火の原因となります。

指示



**電源プラグについたほこりは、ふき取ってください。**  
火災の原因となります。

指示



**濡れた手で操作しないでください。**  
ショートや感電の原因となります。

禁止



**シューティングマシンのすき間や、打ち出し口の中に、手や物を入れないでください。**  
けがや故障の原因となります。

禁止



**分解や改造をしないでください。**  
発火や異常動作を起こし、けがの原因となります。  
修理は販売元へご相談ください。

禁止

**注意** 指示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性、または物的損害が発生する可能性が想定される事項



**シューティングマシンの移動は、ポールを縮めた状態で行ってください。**  
故障の原因となります。

指示



**シューティングマシンの移動時は、ハンドル以外の場所を持たないでください。**  
けがの原因となります。

禁止



**シューティングマシンの上に乗らないでください。**  
けがや故障の原因となります。

禁止



**シューティングマシンは、平らな場所に設置してください。**  
けがや故障の原因となります。

指示



**シューティングマシンを設置した後、ストッパー付きキャスターをロックしてください。**  
けがや器物破損の原因となります。

指示



**交流100V以外のコンセントは使わないでください。**  
火災の原因となります。

禁止



**電源コードや電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるい時は使わないでください。**

禁止

火災や感電の原因となります。



**電源コードを傷つけたり、接続補修をしないでください。**

禁止

火災の原因となります。



**回収ネットやポールに物をぶら下げないでください。**

禁止

故障の原因となります。



**作動中は、操作パネル以外に触れないでください。**

禁止

けがの原因となります。



**使用後は、電源プラグをコンセントから抜いてください。**

指示

絶縁体の劣化による感電や漏電、火災、故障の原因となります。



**電源コードを無理に曲げたり、踏んだり、引っ張ったりしないでください。**

禁止

火災や感電の原因となります。



**バスケットボール7号球、6号球、3x3規格球(6号球サイズ/7号球重量)以外は使用しないでください。**

禁止

故障の原因となります。



**使用前に、周りの人や壁などにボールが当たらないか確認してください。**

指示

けがや器物破損の原因となります。



**作動中、練習する人以外は、シューティングマシンの前を横切らないでください。**

禁止

けがの原因となります。



**電源プラグを抜く時は、プラグ部分を持って抜いてください。**

指示

感電やショートを起こし、発火の原因となります。

### 3 使用・保管上のご注意



**ご使用前に各部に異常がないか確認してください。**

変形やネジのゆるみ、キャスターの破損などの異常があれば、使用を中止してください。

指示



**直射日光の当たる場所で使用・保管しないでください。**

変形の原因となります。

禁止



**高温多湿、結露する恐れのある場所での使用・保管しないでください。**

故障の原因となります。

禁止



**電源 ON/OFF の間隔は 5 秒以上明けてください。**

誤動作の原因となります。

指示



**5 球以上を同時に使用しないでください。**

故障の原因となります。

禁止



**グリップ性の高いボールを使用しないでください。ボール同士がくっつき、ボールが流れなくなることがあります。**

繰り返し流れなくなる場合は、少しグリップ性の低いボールに交換して使用してください。

禁止



**ボールは、適切な空気圧になっているものをご使用ください。**

指示



**スイッチを強く押ししたり、回したりしないでください。**

故障の原因となります。

禁止



**ぶつかけたり、落としたり、倒したりしないでください。**

故障の原因となります。

禁止



**回収ネットはボールから取り外さないでください。**

禁止



**保管時は、ボールを短くした状態にしてください。**

指示



**屋内の、湿気やほこりが少ない場所に保管してください。**

故障の原因となります。

指示



**ベンジンやシンナー、たわしなどは使わないでください。汚れはやわらかい布でふき取ってください。**

禁止

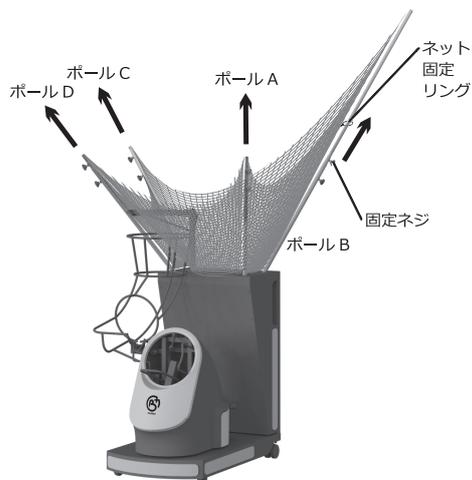
## 4 設置方法

設置前に安全上のご注意、使用・保管上のご注意をよく読んでください。

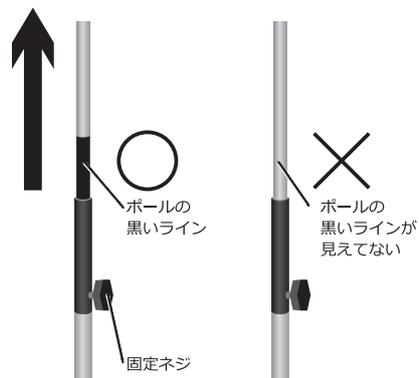
- 1 シューティングマシンのストッパー付きキャスターのロックを外し、シューティングマシンを使用するバスケットゴールの近くへ移動させてください。
- 2 ポール B の根元をポール差し込み口の B に差し込んでください。同様に、ポール A, C, D も差し込んでください。



- 3 ポール B の上側の固定ネジをゆるめ、上側のポールを黒いラインが見えるところまで伸ばし、固定ネジを締めてください。同様に、ポール A, C, D も上側のポールを伸ばし、固定ネジを締めてください。  
※ポール B, C はネット固定リングが、下記イラストの位置に来るように注意してください。



黒いラインが固定の範囲です。



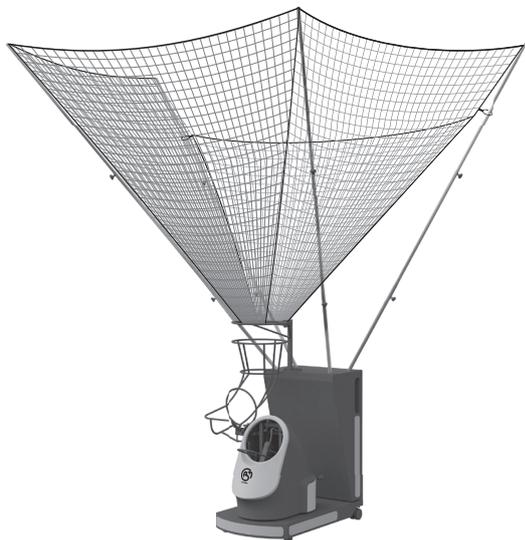
**ポールのすき間に手を挟まないように注意してください。**

けがの原因となります。

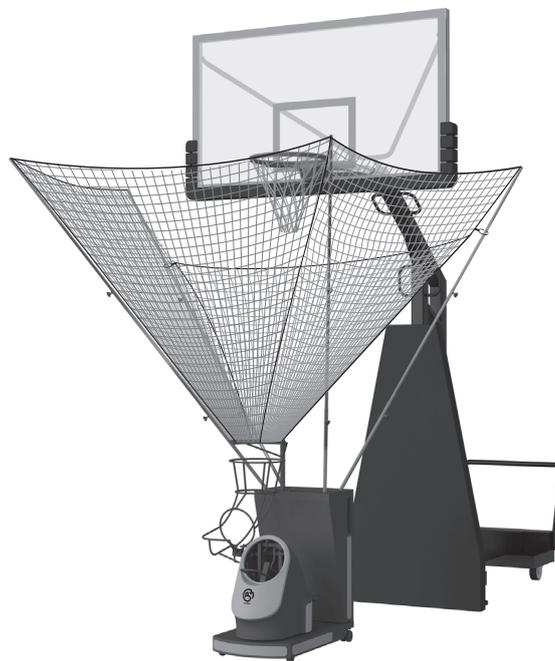


指示

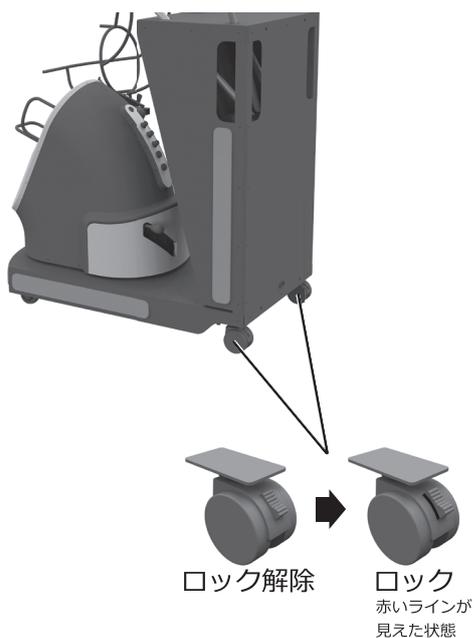
- 4 下側のポールも同様に、すべてのポールを伸ばしてください。



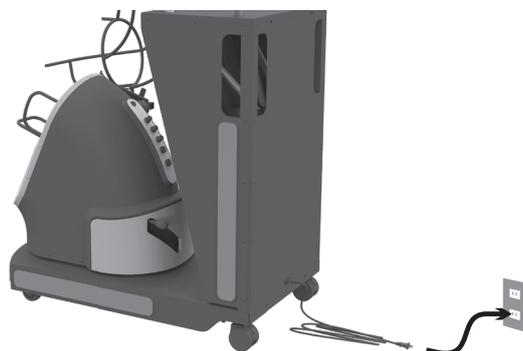
- 5 ゴール下に移動し、ボールが飛び出さない位置に設置してください。



- 6 ストッパー付きキャスター2ヶ所のロックをしてください。



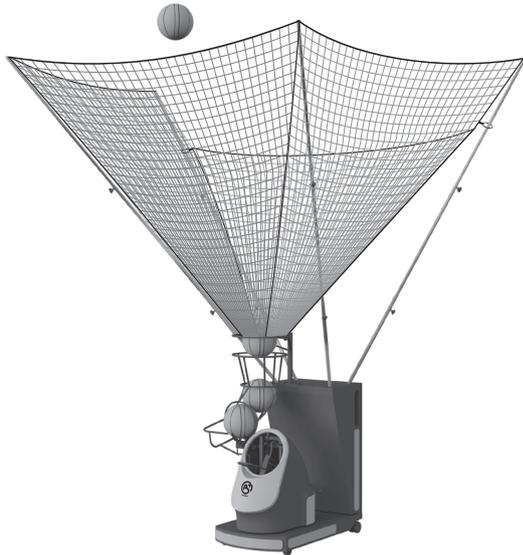
- 7 付属の電源コードのメス側を本体背面の電源端子に差し込み、オス側を電源コンセント (AC100V, 50/60Hz, 定格 15A 以上) に差し込んでください。  
コードリールを使用する場合は、コードをリールから全て引き出してください。



**たこ足配線をしないでください。**  
感電、火災の原因となります。

禁止

8 回収ネットの内側にバスケットボールを入れてください。(最大4個)



# 5 操作方法

## 1 電源オン



電源を ON にしてください。  
約 2 秒後に、電源ランプが点灯し、同時にボールが打ち出し口に送り出されます。電源ランプが点灯するまで他の操作はしないでください。

## 2 設定 打ち出し間隔



打ち出し間隔ダイヤルで、発射の間隔を設定してください。

**3 ◀▶ 4 ◀▶ 5 ◀▶ 6 ◀▶ 7 ◀▶ 8 秒**

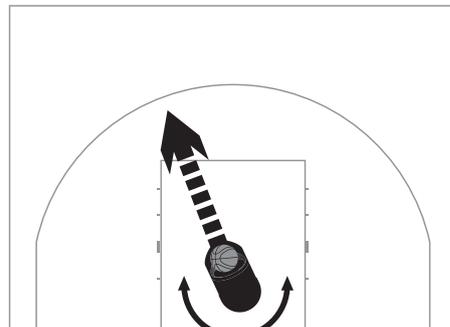
## 3 設定 打ち出し方向



打ち出し方向ダイヤルで、方向を設定してください。



**1方向**



本体の向き

打ち出したい方向に本体の向きを設定してください。左コーナーから右コーナーまでの範囲で自由に設定可能です。



**2方向**  
左右20度

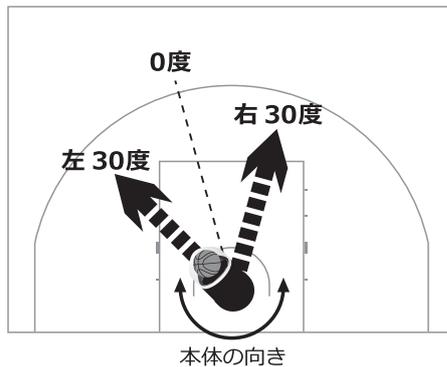


本体の向き

本体向きを0度として、本体の向きを設定してください。左右10度、2方向に打ち出します。



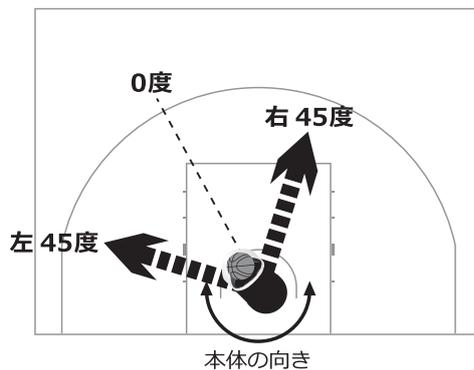
**2方向**  
左右60度



本体向きを0度として、本体の向きを設定してください。左右30度、2方向に打ち出します。



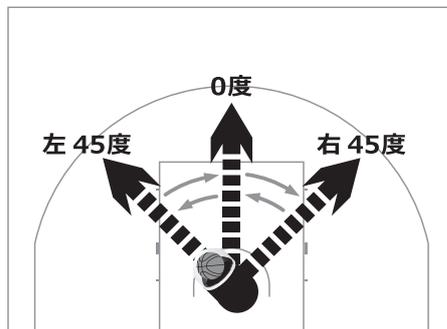
**2方向**  
左右90度



本体向きを0度として、本体の向きを設定してください。左右45度、2方向に打ち出します。



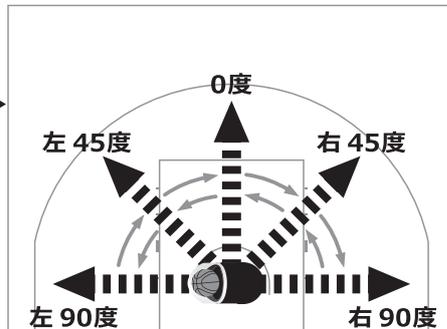
**3方向**



打ち出し方向は下記3ヶ所に固定されています。左45度からスタートします。



**5方向**



打ち出し方向は下記5ヶ所に固定されています。左90度からスタートします。

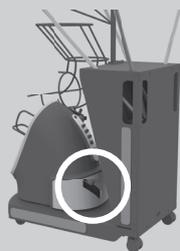
### 4 設定 打ち出し本数



打ち出し本数ダイヤルで、本数を設定してください。

**10 ◀▶ 20 ◀▶ 50 ◀▶ 100 ◀▶ 200 ◀▶ 300本**

### 5 設定 打ち出し距離



打ち出し距離 切替レバーを押し下げながら移動させ、打ち出したい距離に設定してください。

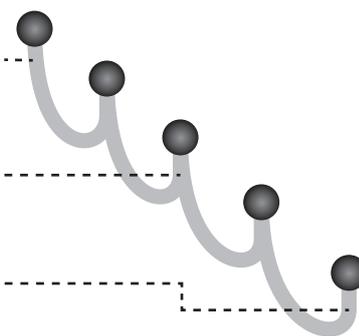
**ショート**

フリースロー相当

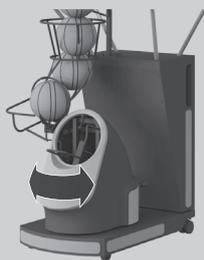
**ミドル**

3ポイント相当

**ロング**



### 6 設定 打ち出し方向



打ち出し方向を1方向か2方向に設定した場合は、打ち出したい方向に、本体を向けてください。

※3方向、5方向に設定した場合は自動的に打ち出し方向が決まります。

### 7 スタート



スタート  
ストップ

スタートストップボタンを押してください。

打ち出しロライトが5回点滅した後(約5秒後)、ボールが打ち出されます。

設定本数に達すると、自動的に打ち出しを終了します。

中断したい  
場合



スタート  
ストップ

スタートストップボタンを押すと、ボールの打ち出しを中止します。

再開したい場合は、再度スタートストップボタンを押してください。

## 中止したい 場合



スタート  
ストップ



本数リセット

スタートストップボタンを押して打ち出しを中断してください。  
その後、本数リセットボタンを押してください。

打ち出し本数設定がリセットされます。

## 8 電源オフ



電源を OFF にしてください。

## 打ち出しロライト

打ち出しロライトは、打ち出しの残り本数を**黄色**で表示します。

	残り本数	打ち出し本数設定					
		300本	200本	100本	50本	20本	10本
	<b>100%</b>	300	200	100	50	20	10
	<b>80%</b>	240	160	80	40	16	-
	<b>50%</b>	150	100	50	25	-	-
	<b>30%</b>	90	60	30	15	-	-

残り 10 本になると、**黄色**で全点灯し、1/10 ずつ消灯していきます。



**残り 10 本**



**残り 9 本**



**残り 2 本**

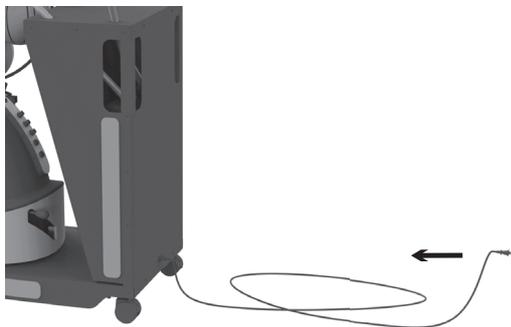


**残り 1 本**

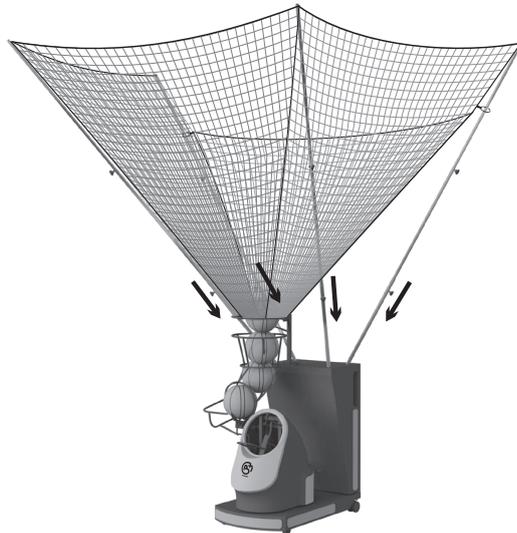
## 6 収納方法

収納の前に安全上のご注意、使用・保管上のご注意をよく読んでください。

- 1 電源がOFFになっていることを確認した後、電源コードをコンセントから抜いてください。



- 2 ポール A,B,C,D の下側の固定ネジをゆるめ、下側のポールを縮めてください。ゆるめた固定ネジは、再度締めてください。

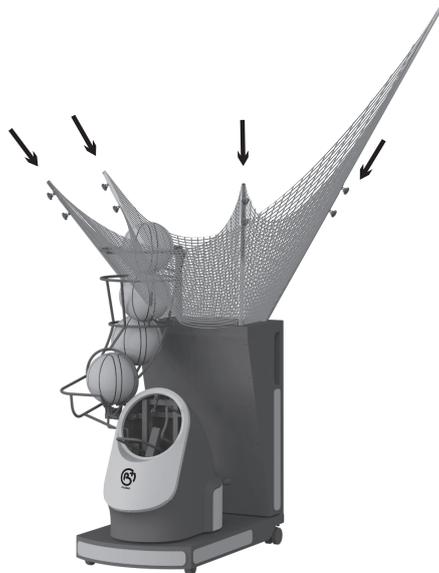


**ポールのすき間に手を挟まないように注意してください。**

けがの原因となります。

指示

- 3 上側の固定ネジをゆるめ、上側のポールも縮めてください。ゆるめた固定ネジは再度締めてください。



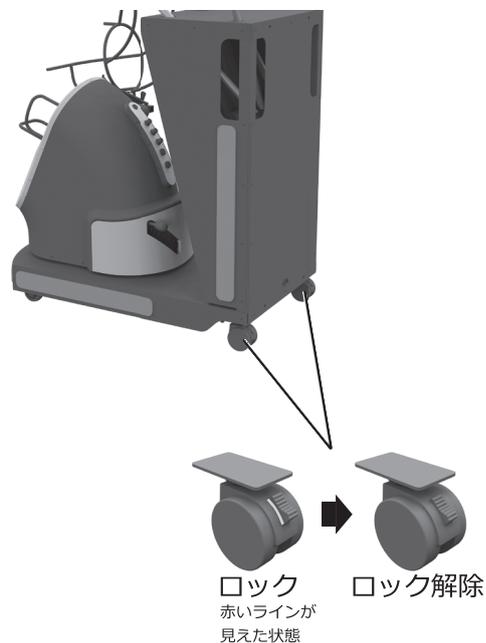
- 4 ポール A,B,C,D を持ち上げ、ポールを収納位置へ収めてください。ネットは外さないでください。



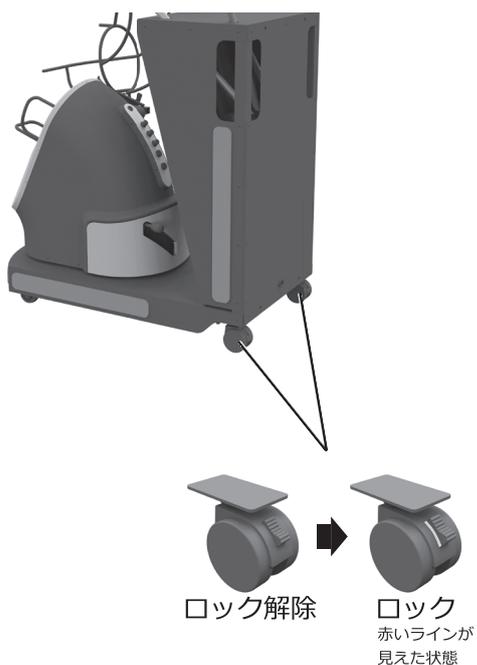
- 5 ボールをすべて取り出してください。  
 ボールを入れたまま保管すると、次回スタート時にうまくボールが流れない場合があります。



- 6 ストッパー付きのキャスターのロックを外し（2ヶ所）、ハンドルを持って、収納場所へ移動させてください。



- 7 ストッパー付きのキャスター2ヶ所のロックをかけて、動かないように固定してください。



## 7 点検

シューティングマシンは安全のため、使用前に点検を行ってください。

### 日常点検

点検項目	点検で異常が見つかった時
キャスターがスムーズに動くか？	発売元にご連絡ください。
本体に割れがないか？	
ボールに折れや曲がりがないか？	
設置時にボールが固定ネジでしっかり固定されているか？	ネジを締め直してください。
ネットは正しく装着されているか？	取扱説明書を確認し、正しく装着してください。

### 定期点検

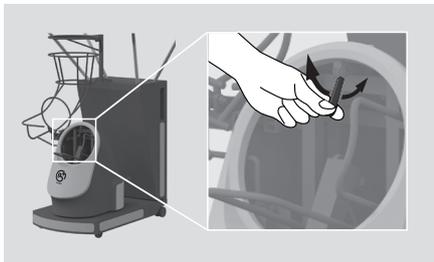
点検項目	点検で異常が見つかった時
キャスターがちゃんとロックされるか？	発売元にご連絡ください。
ネットが破れていないか？	
電源スイッチを ON にして、電源ランプが点灯するか？	
操作パネルのダイヤルがスムーズに動くか？	
設定した方向にボールが打ち出されているか？	

### 保守点検

安全にお使いいただくため、専門家による保守点検を推奨しております。

日常点検や定期点検では行えない、専門知識が必要な点検を行います（有料）。詳しくは発売元にご相談ください。

## 8 故障かな、と思ったら

症状	確認事項	判断基準と対応方法
電源スイッチを ON にしても動かない	電源プラグが、コンセントに奥まで差し込まれているか、確認してください。	<b>差し込まれている</b> 正常 → 次の確認事項を確認してください。  <b>差し込まれていない</b> → 奥まで差し込んでください。
	<b>電源ランプを再確認してください。</b>	
	手順 1 電源を OFF にする	<b>点灯する</b> 正常 → P26 お問い合わせ先へ連絡してください。原因を調査します。
	手順 2 電源を ON にする	
	手順 3 電源ランプを確認する	<b>点灯しない</b> 故障 → P26 お問い合わせ先へ連絡してください。
ボールが打ち出されない	ボール感知センサーが正常に動作しているか、確認してください。	
	手順 1 電源を OFF にし、電源コードを抜く (作業中にケガをする恐れがあるため)	<b>センサーがカチッと鳴る</b> 正常 → 次の確認事項を確認してください。
	手順 2 センサー稼働部を手で、前後に動かす	<b>センサーがカチッと鳴らない</b> 故障 → P26 お問い合わせ先へ連絡してください。
		

## 症状

## 確認事項

## 判断基準と対応方法

(前ページからの続き)  
ボールが打ち出されない

打ち出し距離の設定切り替え時に、  
抵抗があるか、確認してください。

手順 1  
打ち出し距離切替レバーを押し下げ  
ながら移動させる



手順 2  
抵抗力を確認する

**抵抗力を感じる**

正常 → P26 お問い合わせ先へ  
連絡してください。原因  
を調査します。

**抵抗力を感じない（レバーを下に  
押ししても戻らない）**

故障 → P26 お問い合わせ先へ  
連絡してください。

ボールの打ち出し距離が  
短い

ボールの着地点を確認してください。

手順 1  
シューティングマシンを正しく（P8  
参照）設置する（ボールに空気が入  
っているかも確認してください）

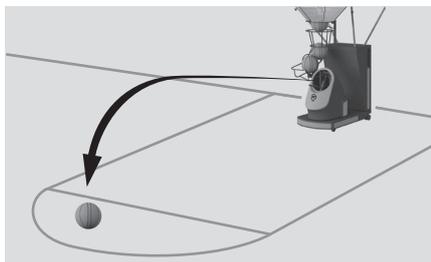
手順 2  
電源を ON にする

手順 3  
打ち出し距離切替レバーをショート  
の位置に設定する

手順 3  
打ち出し方向を、1 方向正面に設定  
する

手順 4  
スタート / ストップボタンを押す

手順 5  
打ち出されたボールの着地点を確認  
する

**ボールの着地点がフリースロー  
ラインを超える**

正常 → 次の確認事項を確認し  
てください。

**ボールの着地点が、フリースロー  
ラインを超えない**

故障 → P26 お問い合わせ先へ  
連絡してください。

## 症状

## 確認事項

## 判断基準と対応方法

(前ページからの続き)  
ボールの打ち出し距離が短い

打ち出し距離の設定切り替え時に、抵抗があるか、確認してください。

手順 1  
打ち出し距離切替レバーを押し下げながら移動させる



手順 2  
抵抗を確認する

**抵抗を感じる**

正常 → P26 お問い合わせ先へ連絡してください。原因を調査します。

**抵抗を感じない（レバーを下に押ししても戻らない）**

故障 → P26 お問い合わせ先へ連絡してください。

打ち出しロライトが赤色で点滅した（1 回点滅）

ボール打ち出しバーが正常に動作しているか、確認してください。

手順 1  
電源を OFF にする

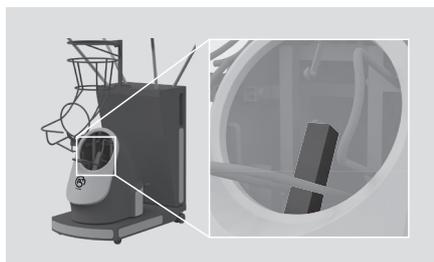
手順 2  
シューティングマシンにセットされているボールを、全て取り出す

手順 3  
電源を ON にする

手順 4  
ボールを 1 個だけセットする

手順 5  
スタート/ストップボタンを押す

手順 6  
ボール打ち出しバーの動きを本体から離れて、目視で確認する

**ボール打ち出しバーが 1 回作動して止まる**

正常 → P26 お問い合わせ先へ連絡してください。原因を調査します。

**ボール打ち出しバーの動作が止まらない**

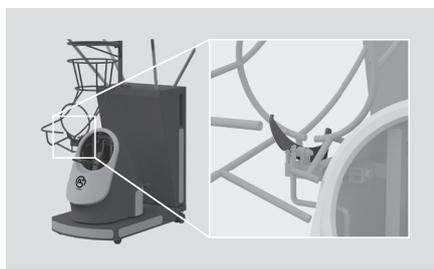
故障 → P26 お問い合わせ先へ連絡してください。

**ボール打ち出しバーが動作しない**

故障 → P26 お問い合わせ先へ連絡してください。

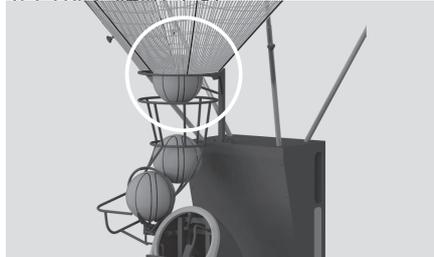
症状	確認事項	判断基準と対応方法
----	------	-----------

<p><b>打ち出しロライトが赤色で点滅した（2回点滅）</b></p>	<p><b>ボール送りレバーが正常に動作しているか、確認してください。</b></p> <p>手順 1 電源を OFF にする</p> <p>手順 2 シューティングマシンにセットされているボールを、全て取り出す</p> <p>手順 3 電源を ON にする</p> <p>手順 4 ボールを 1 個だけセットする</p> <p>手順 5 スタート / ストップボタンを押す</p> <p>手順 6 ボール送りレバーの動きを本体から離れて、目視で確認する</p>	<p><b>ボール送りレバーが 1 回動作する</b> 正常 → P26 お問い合わせ先へ連絡してください。原因を調査します。</p> <p><b>ボール送りレバーの動作の上下の動きがゆっくり（上下往復で 1 秒以上）で、ガタガタしている</b> 故障 → P26 お問い合わせ先へ連絡してください。</p> <p><b>ボール送りレバーの動作が止まらない</b> 故障 → P26 お問い合わせ先へ連絡してください。</p> <p><b>ボール送りレバーが動作しない</b> 故障 → P26 お問い合わせ先へ連絡してください。</p>
--------------------------------------	---	---



<p><b>打ち出しロライトが赤色で点滅した（3回点滅）</b></p>	<p><b>ネット部分にボールが詰まっていないか、確認してください。</b></p>	
--------------------------------------	--	--

**確認項目**  
ボールが詰まりやすい、以下の場所を目視で確認する。



**ボールが詰まっていない**  
正常 → 次の確認事項を確認してください

**ボールが詰まっている**  
→ ボールを手で流して、つまりを解消してください。

**ボールが 5 球以上使用されていないか、確認してください。**

## 症状

## 確認事項

## 判断基準と対応方法

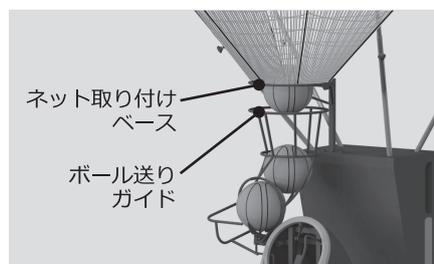
(前ページからの続き)  
打ち出しロライトが赤色で  
点滅した (3 回点滅)

**使用しているボールは 4 個以下**  
正常 → 次の確認事項を確認し  
てください。

**使用しているボールは 5 個以上**  
→ ボールを取り除き、4 個以下  
になるようにしてください。

**ボール回収ネットを固定するゴムロープがネット取り付けベースに取り付けてあるか確認してください。**

**確認項目**  
ゴムロープの取り付け位置を、目視  
で確認する



**ネット取り付けベースに取り付け  
られている**  
正常 → 次の確認事項を確認し  
てください。

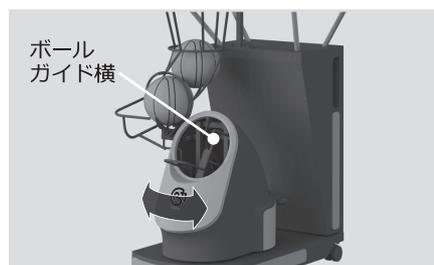
**ボール送りガイドに取り付けられ  
ている**  
→ ネット取り付けベースに付け  
替えてください。

**首振り回転部に配線コードやネジな  
どが挟まっていないか、確認してく  
ださい。**

**手順 1**  
電源を OFF にして、電源コードを抜  
いてください。

**引っ掛かりがない**  
正常 → 次の確認事項を確認し  
てください。

**手順 2**  
ボールガイド横を持って、手動で首  
振りしながら、引っ掛かりがないか、  
確認する



**引っ掛かりがあり、ネジなどが  
挟まっている**  
→ ネジなどが見える場合は、電  
源がOFFになっていることを  
再度確認し、ネジを取り除い  
てください (手作業で問題あ  
りません)。  
→ ネジなどが見えない場合は、  
P26 お問い合わせ先へ連絡し  
てください。

**何かが引っかかっている**  
→ P26 お問い合わせ先へ連絡し  
てください。

## 症状

## 確認事項

## 判断基準と対応方法

(前ページからの続き)  
**打ち出しライトが赤色で  
 点滅した (3 回点滅)**

**首振り動作が設定通りであるか  
 確認してください。**

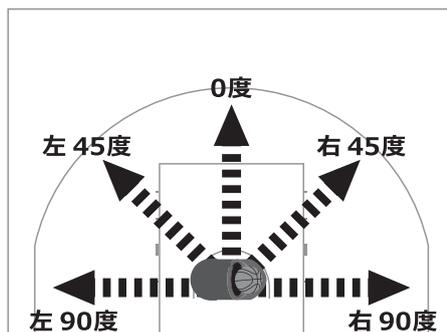
手順 1  
 電源を OFF にする

手順 2  
 シューティングマシンにセットされているボールを、全て取り出す

手順 3  
 電源を ON にする

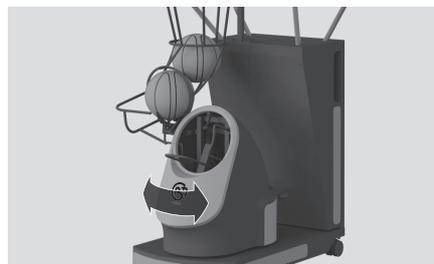
手順 4  
 打ち出し方向を、 5 方向に設定する

手順 5  
 手動で本体を右 90°方向に向ける



手順 6  
 スタート / ストップボタンを押す

手順 7  
 首振り動作を、目視で確認する



**本体が自動的に左 90°を向く**

正常 → P26 お問い合わせ先へ連絡してください。原因を調査します。

**首振り動作が開始しない**

故障 → P26 お問い合わせ先へ連絡してください。

**首振り動作が途中で停止する**

故障 → P26 お問い合わせ先へ連絡してください。

症状	確認事項	対応方法
本体に割れがある	なし	使用を中止し、P26 お問い合わせ先へ連絡してください。 事故防止のため、電源スイッチをOFFにして、電源コードを電源端子から抜いてください。
ボール打ち出しバーが動かない	なし	使用を中止し、P26 お問い合わせ先へ連絡してください。 事故防止のため、電源スイッチをOFFにして、電源コードを電源端子から抜いてください。
本体に触ると、ピリピリ電気を感ずる	なし	使用を中止し、P26 お問い合わせ先へ連絡してください。 事故防止のため、電源スイッチをOFFにして、電源コードを電源端子から抜いてください。
電源コード、電源プラグが非常に熱い	なし	使用を中止し、P26 お問い合わせ先へ連絡してください。 事故防止のため、電源スイッチをOFFにして、電源コードを電源端子から抜いてください。
煙が出たり、焦げ臭いにおいがする	なし	使用を中止し、P26 お問い合わせ先へ連絡してください。 事故防止のため、電源スイッチをOFFにして、電源コードを電源端子から抜いてください。
使用中に異音がある	なし	使用を中止し、P26 お問い合わせ先へ連絡してください。 事故防止のため、電源スイッチをOFFにして、電源コードを電源端子から抜いてください。

## 商品仕様 シューティングマシン（WT0010-BP）

サイズ	幅620×高さ1500×奥行1150mm（収納時） 幅3250×高さ3600×奥行2150mm（使用時）
重量	112kg
電源	AC100V 50/60Hz
最大消費電力	900W
材質	鉄鋼材
付属品	電源コード1本(5m)、取扱説明書
生産国	日本

※品質向上のため、予告なく仕様を変更することがあります。あらかじめご了承ください。

※製品の機能を維持するために必要な、補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後7年です。

製造販売元 株式会社モルテン 東京都墨田区横川五丁目5-7 〒130-0003

お問い合わせ先 [www.molten-b-plus.com](http://www.molten-b-plus.com)（お問い合わせフォームから、お問い合わせください）

## 保証書

本保証書は下記の保証規定の内容により、無料で修理および調整を行うことお約束するものです。

品名 / 品番 シューティングマシン / WT0010-BP

保証期間 お買い上げ日より1年 対象外 消耗品（ボール回収ネット、ゴムロープ、ボールA～D、打ち出しバネ、打ち出し距離切替レバー）

製造販売元 株式会社モルテン 東京都墨田区横川五丁目5-7 〒130-0003 [www.molten-b-plus.com](http://www.molten-b-plus.com)



### 保証規定

■保証期間中に、お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合は、本保証書に記載された保証規定にしたがい、無償で修理させていただきますので、本保証書をご提示の上、株式会社モルテンへご連絡ください。本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

■この保証書は日本国内で使用される場合のみ有効です。

This warranty shall be valid only in Japan.

■保証期間内でも、以下の場合は有償修理となります。

1,保証書のご提示がない場合 2,使用者側での輸送や移動時の落下など、お取り扱いが適当でないために生じた故障、損傷の場合 3,説明書に記載の使用法および注意に反するお取り扱い、または弊社以外での修理や改造による故障、損傷 4,火災や天災、異常電圧など、外部要因起因の場合

保証書の発行により、購入者の法律上の権利が制限されることはありません。